

やさい週間情報(第37号)

平成29年12月22日(金)
全農あおもり やさい花き課

品名 ながいも No.1

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A4L	3,500~3,400	3,500~3,400	-	1本売り (2L・L) 398~298円	北海道、本県産ともに潤沢な入荷が続いており、太物中心の入荷となっている。1本売り用としてのL以下については入荷量が少なく保合で推移しているが、太物については依然として流通在庫の多さや安価な転送品の影響を受け、厳しい販売となっている。だが、価格が下がった事により徐々にカット用として3L、2L級の注文も増えていることや、他の野菜の入荷が少ないことも影響し荷動きはまずまずといった状況。 年末年始にかけて一旦入荷量が落ち着くことから、全体的には保合での販売見込み。年始は都内量販店で販促を実施し、荷動きの良化に努める。
		A3L	3,500~3,400	3,500~3,400			
		A2L	3,600~3,500	3,600~3,500			
		A L	3,600~3,500	3,600~3,500			
		A M	3,200~	3,200~			
		B4L	3,400~3,300	3,400~3,300			
		B3L	3,400~3,300	3,400~3,300			
		B2L	3,500~3,400	3,500~3,400			
		B L	3,500~3,400	3,500~3,400			
		B M	3,000~	3,000~			
		C2L	3,000~2,800	3,000~2,800			
		C L	2,800~	2,800~			
名古屋	本県産 北海道産	A4L	3,500~	3,500~		1本売り 398~298円	本県産および北海道産中心の販売となっている。 太物については、カット向けの末端売価を下げた企画提案や消費宣伝会の実施により売場の確保を図っているものの、入荷比率の高さと気温低下に伴う需要の減退から価格は弱含みでの販売となっている。L・M級は1本売りの売場が確保されていることから、太物に比べると安定した販売となっている。 年末年始需要もあり、流通在庫は整理されるものと思われるため、来週から年明けについても概ね保合での販売が見込まれる。
		A3L	3,500~	3,500~			
		A2L	3,500~	3,500~			
		A L	3,500~	3,500~			
		A M	3,200~	3,200~			
		B4L	3,300~	3,300~			
		B3L	3,300~	3,300~			
		B2L	3,300~	3,300~			
		B L	3,300~	3,300~			
		B M	3,000~	3,000~			
		C2L	3,000~	3,000~			
		C L	2,800~	2,800~			

品名 ながいも No.2

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
大阪	本県産 北海道産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L	3,500~3,300 3,500~3,300 3,500~ 3,500~ 3,300~3,000 3,300~3,000 3,300~3,000 3,300~3,000 3,300~3,000 2,800~ 2,600~2,500	3,500~3,300 3,500~3,300 3,500~ 3,500~ 3,300~3,000 3,300~3,000 3,300~3,000 3,300~3,000 3,300~3,000 2,800~ 2,600~2,500		カット 78~59円/100g	北海道産を中心に本県産の販売。 これまでの入荷が潤沢であったことと、量販店等の売価が下がっていないことから、荷動きは全体的に鈍いままとなっている。また、北海道産の業者物の入荷は落ち着き、入荷量は減ってきているものの、特に太物の流通在庫が多いため、太物を中心に引合いは弱く、価格についても弱保合での推移となっている。 年明け以降については、厳寒期となり末端の動きは鈍いことが予想されるため、消費宣伝等を活発に行い、需要喚起を図っていきたい。
九州	本県産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L	4,000~3,800 4,000~3,800 3,800~3,600 3,500~3,300 3,700~3,500 3,700~3,500 3,500~3,300 3,300~3,200 3,100~3,000	4,000~3,800 4,000~3,800 3,800~3,600 3,500~3,300 3,700~3,500 3,700~3,500 3,500~3,300 3,300~3,200 3,100~3,000		カット 100g 78~58円	九州管内の各産地も寒波の影響により、やさい全般に入荷量が少なく、価格が高騰している品目が多い中、ながいもについては、特売等の企画の時期ではなく、売場は現状維持のままとなっている。 管内は一定量の入荷となっているが、特に北海道産の安価な転送案内が非常に多く、太物を中心に荷動きが鈍くなっている。 来週前半の販売で概ね終了となることから、現在の価格形成のままで推移するが、年明けからは価格を徐々に下げながら、消費宣伝の企画を組み売場の拡張に努める。
東北	本県産 北海道産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L	3,500~3,400 3,500~3,400 3,500~ 3,500~ 3,200~ 3,200~ 3,300~3,200 3,300~ 3,000~2,800 2,500~	3,700~3,500 3,700~3,500 3,800~3,500 3,800~3,700 3,300~ 3,300~ 3,500~ 3,500~ 2,800~ 2,500~	なし	1本売り 398~350円 カット 100g 84~78円	本県産中心の販売。 末端の需要は鈍い中ではあるが、今週でほぼ年内出荷が終了となること、年末年始の抱え込み需要もあり、市況は保合推移となっている。 来週はほぼ入荷が無いことから、年内の市況は保合推移で販売終了となる見込み。

品名 に ん に く No. 1

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A 2 L A L A M	2,300~2,200 1,800~1,700 1,600~1,500	2,300~2,200 1,800~1,700 1,600~1,500	—	L 1 P 298~258 円 M 1 P 198~178 円 中国産 3 P 100 円 ス ^ハ イ産 1 P 158~98 円	先週より若干数量が増えているものの、年末年始に備え不足感があり、相場は保合での販売となった。中でも入荷量の少ない 2L 級については強保合、出荷の中心となっている LM 級を中心に弱含みの販売となっている。 年明け以降、集中出荷も懸念され LM 級については出荷状況次第ではあるが一段下げての販売が予想される。そのため産地状況の情報共有を図り、状況にあわせた価格設定を行いながら売場の拡張や荷動きの良化に努める。
名古屋	本県産	A 2 L A L A M B 2 L B L B M	2,400~ 2,000~ 1,600~ 2,200~ 1,700~ 1,400~	2,400~ 2,000~ 1,600~ 2,200~ 1,700~ 1,400~		L 1 P 298~198 円	本県産中心の販売となっている。 管内への入荷量は安定している中、入荷比率の低い 2L については強含み、入荷比率の高い L・M 級については保合での販売となっている。 年明けの入荷は概ね 2 週目以降の見込みとなっており、現状の流通在庫も多くないため、堅調な販売が見込まれる。
大阪	本県産	A 2 L A L A M	2,500~2,300 2,200~2,000 1,800~1,600	2,500~2,300 2,200~2,000 1,800~1,600		L 1 P 298 円	本県産中心の販売。 先週に引続き、年末年始を控えた需要の高まりから引合いは強い。今週は入荷量が幾分増えたことにより、L・M で年末年始用の在庫を持つことができたため、不足感は解消されつつあるものの、堅調な販売が続いている。 年明け後は、2 週目以降から出荷が開始されることになっているため、現状の在庫は整理されることが予想され、価格は概ね保合で推移する見込み。
九州	本県産	A 2 L A L A M	2,400~2,200 2,000~1,800 1,700~1,500	2,400~2,200 2,000~1,800 1,700~1,500			管内への入荷量は若干増えてはいるものの、年末から年始の出荷の間隔が空くことから、2L 級を中心に価格は強めの販売が続いている。 依然として安価な転送案内もあるが、年明けからはガス冷および氷温庫への入庫も開始され、市場流通量は減少となり、価格高・売価高が続くと思われるが、反面、消費動向が懸念される。

品名 にんにく No.2

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東北	本県産	A2L AL AM	2,400~2,200 2,000~1,800 1,700~1,600	2,400~2,200 2,000~1,800 1,700~1,600	なし	L1P 198円	年内出荷が終盤に入り、入荷量減少と年末年始の抱え込み需要から、市況は強含み推移となっている。 来週については、ほぼ入荷が無いことから、市況は強保合推移のまま年内の販売は終了となる見込み。

品名 ごぼう No.1

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産 茨城県産	本県産 (10K) A2L AL AM (4K) A2L AL AM	1,600~1,400 2,000~1,800 2,200~2,000 600~ 500 800~ 700 900~ 800	1,600~1,400 2,000~1,800 2,200~2,000 600~ 500 800~ 700 900~ 800		L1本 168~198円	本県産中心に茨城産の販売となっている。 本県産の入荷が日々減少している中で、年末年始の抱え込み需要から2L~M級を中心に引合いは強い。今週末で年末年始のおおよその手当が済んでいるが、絶対量が足りていないことから来週末まで出荷要望は強い。 年明け以降も他野菜の入荷が少ないことが見込まれる為、「ながいも」と同様に販促を行いながら売場の拡大に努める。そのため、年明け以降も安定的な出荷をお願いします。
名古屋	本県産 九州産	AM A2M AS A2S	2,200~2,000 2,500 1,800~1,600 1,300~1,200	2,200~2,000 2,500 1,800~1,600 1,300~1,200		2M2本入 198~158円	本県産および九州産中心の販売となっている。 管内への入荷は減少している中、量販店の定番の2Mは年末年始需要もあり強含みで推移し、その他の等階級については保合での販売となった。 来週から年明けの販売については、2Mは引続き堅調な販売が見込まれるものの、太物については入荷量によっては荷動きが鈍化する可能性も考えられる。

品名 ご ぼ う No. 2

事務所	主 産 地	主 力 級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状 況	小売り 状 況	販 売 状 況
大 阪	北 海 道 産 本 県 産 関 東 産	A 3 L A 2 L A L A M A 2 M A S A 2 S	1,200~1,000 1,500~1,200 2,000~1,800 2,400~2,200 2,600~2,400 2,000~1,800 1,500~1,300	1,200~1,000 1,500~1,200 2,000~1,800 2,400~2,200 2,600~2,400 2,000~1,800 1,500~1,300		2 Mハーフ 138 円 / P S 2 P 198 円 / P	<p>本県産・関東産と九州産（新ごぼう）の販売。 北海道産の入荷が減量したことと、年末年始を控えた需要期を迎えていることから、M以下を中心に引合いが強まっている。また、以前のように太物に片寄った入荷割合ではなくなったため、価格は全体的に上げ基調で推移した。 年明け以降については、需要は落ち着くものの、在庫量は多くないことから、量販店向けとなるM・2Mを中心に引合いは強いものと想定され、全体的には保合での販売となる見込み。</p>
九 州	本 県 産	A 2 L A L A M	1,700~1,500 2,300~2,100 2,600~2,400	1,700~1,500 2,300~2,100 2,600~2,400		2 P 198 円 ~ 158 円	<p>最需要期であることに加え、年末年始の抱え込み需要もあり、また、品薄傾向であることから、太物から細物まで価格は更に一段上げて推移している。 量販店では、本県産と九州産地の洗いごぼうとの併売となっているが、業務・加工筋からは品質懸念がない本県産指定の納品となっている。 来週前半で販売が終了となるが、年明け早々加工筋からの別注納品もあり、強めの販売のまま年内は終了となる。</p>
東 北	本 県 産	4 k g A 3 L A 2 L A L A M	500~400 600~500 800~700 900~800	500~400 600~500 800~700 900~800			<p>年内出荷が終盤に入り入荷量が減少となったこと、引続き年末年始用の抱え込み需要も強いことから、市況は全体的に強含み推移。 来週については、年内の出荷が終盤となること、引続き不安定な入荷となることから、市況はL・M級を中心に強含み推移の予想。</p>

品名 露地ねぎ

事務所	主産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
大阪	中四国産 関東近在産 九州産	3kg A2L AL AM	1,100~ 1,300~ 1,100~1,000	1,100~ 1,300~ 1,100~1,000		L3P 結束 198円/束	<p>バラ品は関東産、結束品は中四国・九州産が中心の販売。引続き、末端売価は高止まりしているが、関東産が量販店向けの品質が確保できておらず、品質の良いものに注文が集中したこと、冷え込みが厳しくなり需要が増えたこと、さらには年末年始の抱え込みから引合いが強まり、価格については概ね保合での販売に留まった。</p> <p>年明け以降も、関東産の品質に変化は見られず、厳寒期となり鍋物等の季節需要が増えてくることから、概ね保合で推移する見込み。</p>